

多摩中学校教育目標

「自立」：「確かな学力」の育成      「共生」：「豊かな心」の醸成      「創造」：「実践力」の向上

～ 伝統を重んじ、自他を尊重するとともに、新しい価値を創造し、グローバル社会で活躍できる人材の育成 ～

地域とともにある学校づくり

目指す学校像

信頼と期待に応える学校  
地域とともに子供を育む学校  
安心・安全で、居心地の良さを感ぜられる学校

目指す生徒像

自らの問題に対し主体的に解決しようとする生徒  
思いやりの気持ちを持ち、地域に根ざし、他者と協働する生徒  
想像力に富み、広い視野をもって物事を創造しようとする生徒

目指す教師像

研修に積極的で高い専門性と指導力ある教師  
個を大切に、生徒理解に長けた教師  
柔軟性を持ち、マネジメント力がある教師

主な取組目標と具体策

自立

多様な学習環境を整備し、確かな学力を身に付けさせ、生徒の自己実現を支援する。

- ① 主体的・対話的で深い学びのある授業づくり  
校内研修の充実、OJTの推進、授業観察
- ② 特別支援教育の充実  
交流と連携、研修、子ども支援委員会の充実
- ③ 研修の充実による、教員の資質能力の向上  
経営支援部による研修の推進
- ④ コミュニケーション能力、情報発信力及び言語活動の充実。  
課題解決的な学習や対話型の学習の推進、ICTの積極的な活用、発表の機会の確保
- ⑤ 基本的な学習習慣の定着と個への支援  
放課後支援（大学との連携とPT等の地域人材による支援）の充実
- ⑥ 教職員の働き方の改善促進  
地域人材（SSS・検定・補習・部活動）、行事の工夫、ICT（タブレットやC4thの利用・デジタル採点等）機器の効果的な活用の推進、面談の充実（通知表所見の簡素化）

- ・生徒が「やってみたい」「学んでみたい」と思う課題の提示
- ・対話や協働的な学びを重視し、「わかった」「できた」と思う授業展開の工夫
- ・個の学びを支え、協働的な学びを充実させるICTの積極的な活用

【わかりやすい授業の実践(目標値:90%)】  
【積極的に授業に向かう態度(目標値:90%)】

共生

生徒理解と生活指導の充実を図り、豊かな人間性を培って共感的な人間関係を育む。

- ① 生徒理解に基づく、生徒に考えさせる指導の充実並びに保護者との連携  
生徒理解研修、生活指導部会・子ども支援委員会等における情報交換の実施と対応策の検討
- ② 安心・安全で、居心地のいい生活集団づくりといじめの未然防止・早期発見・早期対応の実施  
自己肯定感の醸成、生徒主体の活動を通じた自治の力の向上、いじめ防止の授業及び研修、道徳教育の充実
- ③ 道徳教育の推進を通して豊かな心を醸成  
授業研究、持ち回りによる道徳授業の実施
- ④ 違いを認め尊重し合うインクルーシブ教育実践  
子ども支援委員会の充実、交流学习の実施
- ④ 体育的活動・健康教育の充実による健やかでたくましい生徒の育成  
体育の授業、部活動、保健指導、食育並びにコンディショニング教育の充実
- ⑤ 教育相談体制を整備して生徒の悩みに対応し、不登校の未然防止並びに改善への取組の充実  
SCによる相談体制の強化、PTの活用、不登校巡回教員とも連携した別室指導の充実

- ・生徒の自主性・主体性を尊重し、やり抜く力を培う活動の充実
- ・一人一人を大切にした学級経営と学級活動、生徒会活動、ボランティア活動等の充実を通じた自己肯定感の醸成
- ・感染症予防を含めた健康増進活動と体育授業の充実による自己管理と体力の向上

【毎日学校に通うのが楽しい(目標値:92%)】  
【係や委員会活動で、自分の責任を果たす(目標値:90%)】

創造

地域と連携・協働し、社会に開かれた教育課程を実践することを通して、国際的な視野をもった人材を育成する。

- ① 社会に開かれた教育課程の実現。コミュニティ・スクールとして地域の核となる学校づくり  
学校運営協議会・地域学校協働本部、PTAとの連携の強化、地域行事への参加
- ② 地域連携を強化し、地域の教育力・教育資源を活用して教育活動を充実させる。  
放課後学習・部活動・検定・養蜂等への地域人材による支援、国際理解教育の充実
- ③ SDGsの達成を目指したESDの推進により、持続可能な社会の創り手としての「グローバル」な資質・能力を育成する  
自治活動の充実（生徒会・委員会活動）、地域行事への参加、ドリームマップ、マナー講習、豊かな心を育む体験活動、国際交流
- ④ 総合的な学習の時間・特別活動・部活動の充実を図る。  
養蜂活動・SDGsアシストプロジェクト等による経費の確保、特色ある教育活動の展開、地域連携・地域人材活用、大学インターシップの活用

- ・地域との交流の促進と地域の教育力を活かした教育活動の展開及び積極的な情報発信
- ・キャリア教育の充実による、自らの個性や興味・関心に応じた進路を主体的に選択する力の醸成、社会的な資質・能力の育成
- ・学校行事の活性化並びに生徒会活動や部活動などの充実による達成感の享受

【部活動に頑張っている(目標値:90%)】  
【学校行事が充実している(目標値:90%)】

①【教師の資質・能力の向上を図る】      ②【環境を整える(働き方改革の推進、人材と予算の確保)】      ③【連携(報告・連絡・相談と組織力の向上)】

→ ●能力開発・人材育成(校内研修・OJT・自己申告面談での目標設定・目標調整・若手教員の育成)

●地域の教育力の活用(PT、インターン、検定・部活・特活・総合・行事への協力依頼、SSSの効果的な活用)

●各種プロジェクトや地域との連携による予算確保(養蜂による販売・リサイクル資源活用)